

## 2017年度の事業計画の概要

### 1 誰でもが地域に住み続けられるための条件整備に関する事業

#### ① マンション入居者のコミュニティ醸成支援と地域連携支援事業

今年度はルネ追浜のみのコミュニティ醸成の支援でなくザ・パークハウス追浜のことも視野に入れ、NPOとしてマンション同士やマンション居住者が地域とつながりを持つような支援を行っていく。双方とも自治会立ち上げが目標となると考えられ、その支援とともに、NPOの具体的な活動をマンション居住者に広報していく。

#### ② 空き家・空き店舗プロジェクト

本年度も、関東学院大学と連携した空き家プロジェクトに引き続き協力する。また、地域の新たな空き家・空き店舗活用をきっかけとする、周辺コミュニティの再生計画について検討する。空き家・空き店舗の活用にあたっては、シェアオフィス、シェア工房等の稼働で追浜に新しい動きを起こすことも目標にする。

NPO独自の、空き店舗・空き家活用相談への対応継続し、宅建資格保持者の会員の協力や、必要に応じて不動産会社、建築事務所等とも連携する。

### 2 地域資源の保存・活用に関する事業

#### ① 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー

第三海堡遺構の見学については、個人、団体の予約を受け付けるとともに、当面毎月第一日曜日を予約無しでの一般見学日とし、ガイドツアーを実施する。また地域イベントでの公開も行い、いずれの場合も「おっぱまはっけん倶楽部」の全面的な協力の下に実施する。さらに遺構を訪れる見学者のために、以下の2項目を横須賀市に要請する。①横須賀市重要文化財としての指定理由や遺構の価値を紹介看板の設置、②崩落懸念箇所（探照灯の一部）が発生し暫時立ち入り禁止措置となっているが、文化財の補修観点から市教育委員会と共に早急な対応による見学の安全を確保。

#### ② 追浜の自然や歴史遺産を活かすフィールドミュージアム構想の検討

フィールドミュージアムは、土地そのものを博物館や美術館に見立て、その風土、歴史、文化について、そこに住む人と外から訪れた人がともに価値を発見する仕組みで、特にそこに住む人が地域の価値を再発見し、新たなまちづくりや観光につながる活動という側面が重視される。

既に「おっぱまはっけん倶楽部」などで、居住者の視点で追浜地域の見直し、新たな地域資源の発見に関する試みがあるので、これらの発疹や、さらなる発見につながることを求められる。

今年度は、追浜全域の新たなエリアポイントを探り、「追浜 フィールドミュージアム

を地域の人と考える」セミナー+対話会開催、新たなお宝探索散策等を行う。現在活動中の貝山緑地の活用や貝山地下壕の一般公開に向けた行政等の動きへの対応を引き続き行う。鷹取山の活用は、再度現場を調査し湘南鷹取の町内会や鷹取山に関わる各種団体との協議の場を設け支援を行う。

#### ③ 新しい案内板の設置事業

昨年10月追浜駅交番横に、広域案内板「おっぱまガイド」が設置された。これには当法人役員および「おっぱまはっけん倶楽部」有志が、追浜地域運営協議会協力したものである。第2弾として追浜を楽しめるルート紹介のためエリアマップと、誘導版設置箇所を約4所実地調査で抽出した。今年度は、まず「第三海堡の固定誘導板とエリアマップ」の設置を実施したい。

- ④ 追浜ふるさと写真展とふるさと写真の募集（平成 29 年度横須賀市 NPO 補助金）  
追浜の情報や魅力を知ってもらい交流を深めるため、おっぱまはっけん倶楽部と共催で写真展を開催。会場として空き店舗等を活用。  
申請書類作成提出、報告書提出は当法人担当理事が行い、決定は7月の予定。

### 3 地域の活性化に関するイベント事業

- ① おっぱまワイン寄席や私のこみせ  
第 14 回おっぱまワイン寄席の追浜地域内での開催を目指す。また、私のこみせへの支援を行う。
- ② こみゆに亭カフェを利用した講座等  
追浜地域包括支援センター地域の各種組織と連携して、身近な活動拠点としての利用を図る。

### 4 まちづくりの人材育成に関する事業

- ① まちづくりに関心を持つ若者との交流  
昨年度学生会員の制度を設けたが、今年度も空き家プロジェクトで追浜に居住する学生や、外国人留学生、プロジェクト活動で追浜に関わる学生の地域まちづくりへの活動を支援する。
- ② 各種団体との交流と人材育成の実施  
追浜地域の団体では、（協）追浜商盛会、追浜地区社会福祉協議会、工業会等の団体と地域住民あるいは大学とをつなげる活動をして来た。今後はさらにこうした団体と地域課題の解決むけての活動を実現する中で、地域に関心を持つ多世代の人材を育成するプログラムを検討する。また、追浜地域以外、市域を越えたところでも共通する課題に取り組む団体との連携をはかり、その成果を参考としたい。合わせて、当法人への視察を受け入れることでの交流を図るものとする。

### 5 酒類の醸造および販売事業

- ① 横須賀おっぱまワインの醸造・販売の協力  
ワイナリーでの醸造協力と各種イベントを中心とする販売活動を行う。

### 6 地域の特産品の製造及び販売事業

- ① あらたな特産品の製造  
「平成 28 年度横須賀市 NPO 補助金」で検討した「追浜の新しいお土産」が（仮）「おっぱま 雷 まちおこし」になり、幸い試食会でも好評だった。  
本年度は、おこし製造業者の協力の可能性を探るなど、製造・販売に向けて活動を行う。

### 7 広報に関する事業

- ① 会報「あんず通信」年 2 回の発行
- ② 各種冊子の発行、販売  
『東京湾第三海堡物語』『貝山緑地見学のしおり』『追浜トンネル物語』『絵地図 おっぱま再発見』といった各種冊子の販売を行う。なお、『貝山地下壕見学のしおり』は、貝山地下壕の再公開に向けて、改訂の準備を始める。
- ③ 新たな地域広報誌の編集・発行

この事業についても、学生等新しい人材の導入を図る。